

F C Cハンドプレス

FCH-12KN

取扱説明書

(Ver.2.02)



富士コントロールズ株式会社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-5-6
TEL.(03)3265-5437 FAX.(03)3265-5430
ホームページ : <https://www.fujicon.net>

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本機の性能を十分に発揮させるために、ご使用に当たって本取扱説明書を必ず最後までお読み
ください。また必要なときに参照できるよう大切に保管していただき、末永くご愛用くださいますよう
お願い申し上げます。

- 本機を譲渡する場合は、必ず取扱説明書を添付して次の所有者に渡してください。
- 本機は日本国内での使用を目的としております。
日本国内以外で使用の場合はその国の安全規定を必ず順守してください。

目次

ページ

安全に正しくお使いいただくために.....	1
本機の特徴.....	2
梱包をあけて.....	2
各部名称.....	3
据付け.....	4
各部調整.....	5
保守・点検.....	8
オプション・仕様.....	8
寸法図 ●CADデータ(DXF)をご提供しますのでご利用ください.....	9

安全に正しくお使いいただくために

以下に記載する注意事項は、このプレスを正しくお使いいただき、これに関わる人への危害、本機や財産への損害を未然に防止するものです。

 危険	誤った取り扱いをした場合、死亡または重傷に至る結果となる切迫した状況を指します。
 警告	誤った取り扱いをした場合、死亡または重傷に至る結果となりうる可能性のある状況を指します。
 注意	誤った取り扱いをした場合、軽傷または中程度の傷害を負う結果となりうる可能性のある状況を指します。また、安全でない使用に対する警報、物的損害に対する警報になります。

必ずお守りください

警告

本プレスは、プレスの重さに十分耐える作業台に固定してご使用下さい。固定しないと倒れや落下による人身事故の恐れがあります。

プレスの運転は、他の作業者が本プレスのいかなる部分にも触れていない事を確認の上行ってください。特に型合わせ、オープンハイト変更作業を複数の作業者で行う場合はケガをする恐れがあります。

メカニカルストッパのアクリルカバーは、必ず取り付けて作業・運転してください。
カバーを外したまま作業・運転すると、身体の一部を挟む人身事故の恐れがあります。

作業中に金型やストッパ部、回り止めアームなどに手などを入れると金型やストッパ部に挟まれ人身事故の恐れがあります。

注意

体調の悪い状態での作業および長時間連続作業は避けてください。

本プレスは改造・分解・自家修理をしないでください。必要が生じた場合必ず弊社にご連絡ください。
無断でこれらを行った場合、故障・事故に対して一切の責任を負いません。

直射日光の当たる場所、温風吹出口、排熱口のそばなど温度の高くなる場所は避けてください。

正規の使用目的以外の用途には使用しないでください。ケガ等をする恐れがあります。

本機の特徴

スピンドル部に、オイルレスメタルを採用した高精度・高出力ハンドプレスです。

深いフトコロ、長いストローク、高いオープンハイトが、広範囲な用途に対応、しかもクリーンで安全です。作業内容および作業者にあわせオープンハイトの変更が行えます。

また、ご好評いただいております富士コントロールズ製荷重管理装置チェックマン（型式：CM-5-03）、グラフィックディテクタ（型式：GD-2-03）、との組み合わせにより、製品の品質管理はもちろん、製品試作・開発、破壊試験等幅広くご使用いただけます。

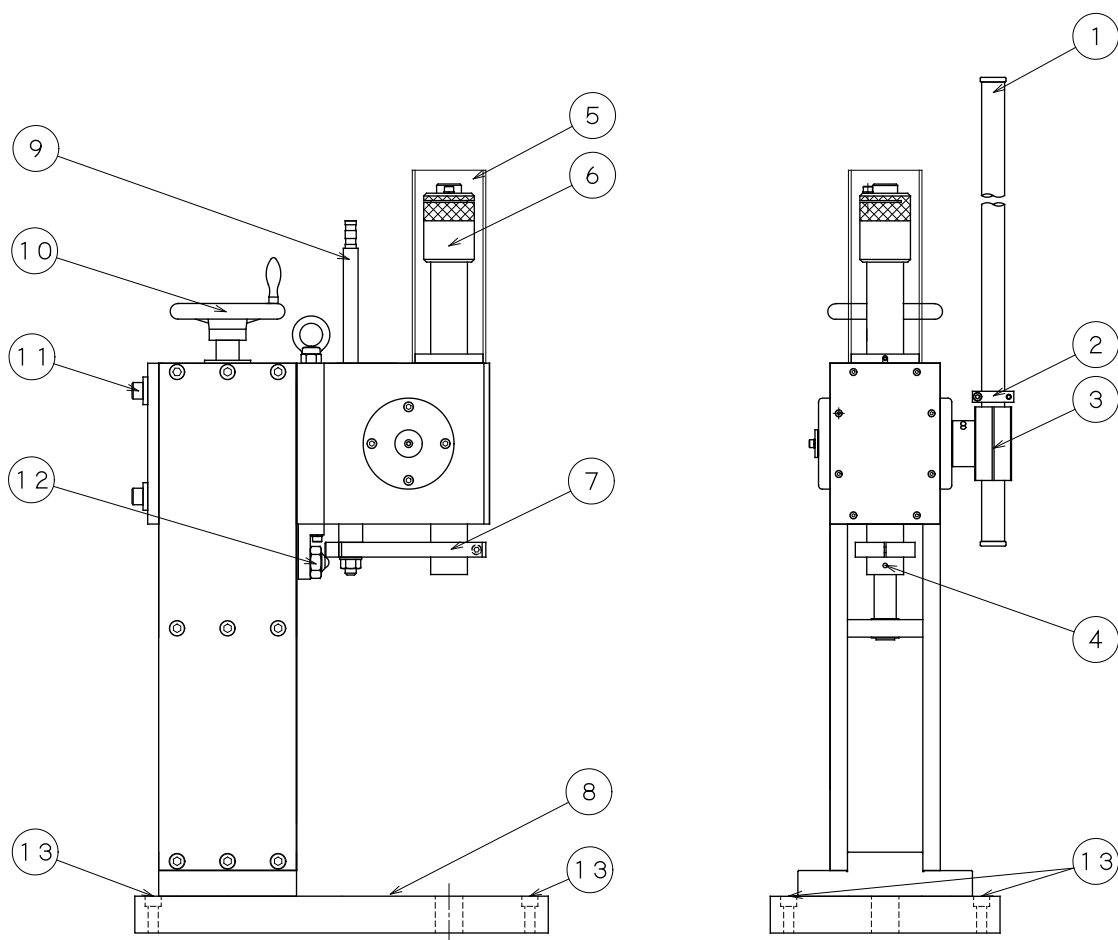
梱包をあけて

ご購入いただいたハンドプレスには、次のものが梱包されています。中身をご確認ください。

ハンドプレス

- ☐ プレス本体
- ☐ ハンドル
- ☐ 本取扱説明書

各部名称



①	ハンドル
②	ハンドル落下防止ストッパ
③	ハンドル固定部
④	プレスラム
⑤	アクリルカバー
⑥	メカニカルストッパ
⑦	回り止めアーム
⑧	ベース面
⑨	ラムガイドシャフト
⑩	オープンハイト調整用ハンドル
⑪	ヘッド部固定ボルト
⑫	ラム落下防止ボールプランジャ
⑬	プレス固定穴

据付け

- ①ハンドプレス（型式：FCH-12KN）の荷姿は硬質ダンボール梱包です。底部はフォークの差し込みができるパレットになっており、ボルト、ナットで固定してあります。
- ②フォークリフトまたは、これに準ずる簡易運搬具で設置場所まで運んでください。
- ③硬質ダンボールを開梱し、ハンドル部、取扱説明書を取り出し底部に固定したボルト、ナットを外します。
- ④設置場所の他の作業や障害物に十分注意しながら、プレスを架台に載せてください。
- ⑤プレスと架台は、必ずボルトで固定してご使用ください。（固定箇所は4ヶ所あります。納入時のボルト、ナットをご利用いただけます。）



警告

転倒する恐れがありますので、プレスを載せる架台はプレスおよび治具等の重さに充分耐えられる丈夫で安定性のある物を使用し、必ずボルト（架台はアンカーボルト等）で固定してください。プレスの転倒により人が死亡もしくは、重傷を負う原因となります。

- ⑥設置場所は、ホコリ、油の少ない場所をお選びください。（特に荷重管理装置付きの場合）

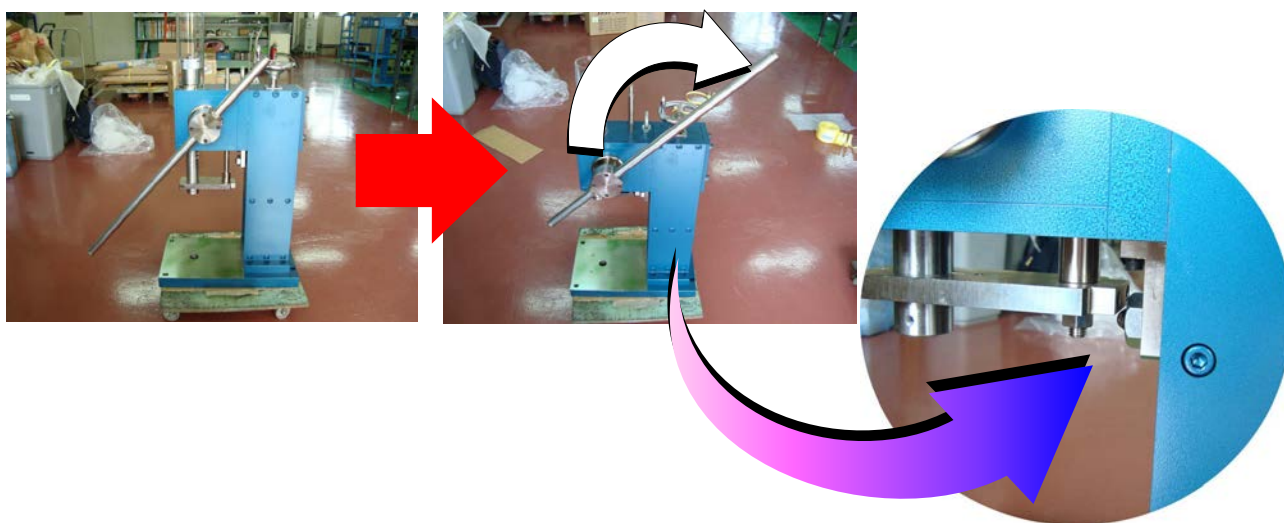
各部調整

《ハンドル取り付け》

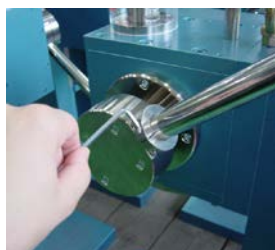
- ①付属のハンドルをハンドル固定部差し込み口に差し込みご希望の長さの箇所にてボルトを締め込みます。
(ボルトは4ヶ所あります。)



- ②ハンドルを回しプレスラムを上死点にします。回り止めラムがラム落下防止ボールプランジャの上になるまで回します。



- ③ハンドル落下防止ストッパのボルトを締め付けハンドルを固定します。



 警告	ハンドル固定ボルトと、ハンドル落下防止ストッパボルトをゆるめる時は、十分注意してください。ハンドルが落下したり、抜けて人身事故の恐れがあります。
 警告	ボルトの締め付けが十分でないと、作業中にハンドルが落下したり、抜けて人身事故の恐れがあります。
 警告	ボールプランジャが離れる位置にきますと、自重によりハンドル落下し人身事故の恐れがあります。ハンドルをしっかりと握って作業、運転を行ってください。
 注意	ハンドルを奥側に長く固定した場合や、オープンハイトを低くした場合、プレスラム下降時、ベース面と接触し身体の一部を挟む人身事故の恐れがあります。
 注意	ハンドル長さ方向の取り付け位置によってベース面に干渉しますので、フルストローク出来ないことがあります。

《オープンハイト変更・調整》

オープンハイトは250～350mmの範囲で調整可能です。

①プレス裏面のヘッド部固定ボルトを六角レンチでゆるめます。

（固定ボルトは4ヶ所あります。）

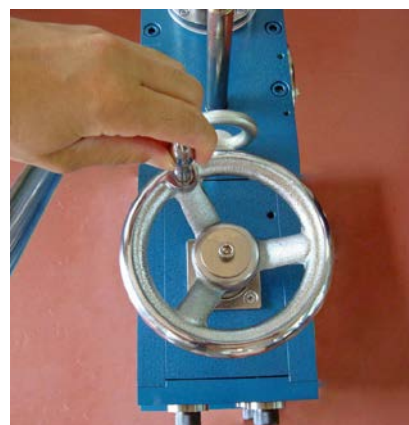
ボルト全てをはずしても、ヘッド部が落下することはありません。
ただしスムーズに上下調整を行うために、あまりゆるめすぎない事をおすすめします。（特に上部2ヶ所のボルト）



②治具などの寸法に合わせ、オープンハイト調整用ハンドルを回します。

（時計方向に回すと上昇します。）

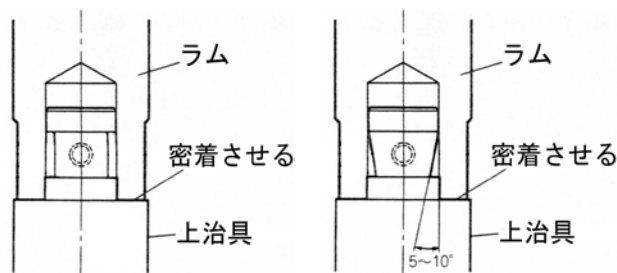
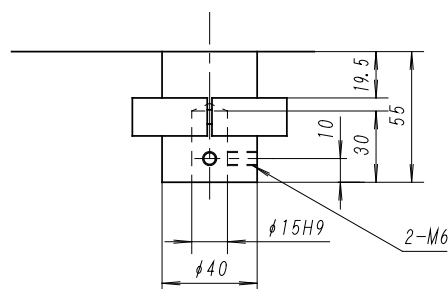
位置が決まったら、ヘッド固定ボルトをしっかり締め付け固定してください。



《治具取り付け》

- ① プレスラムシャンク（φ15H9 深さ30mm）に上治具を差し込みます。このときラムの端面と上治具の端面がピッタリ合うようにしてください。治具固定ボルトをねじ込み上治具をしっかり固定してください。

シャンク部拡大



注意

上治具の軸をストレートのままラムに差し込んでセットすると、ラムから抜けなくなる事があります。これを避ける為に上図のようにテーパ等をつけてください。

- ② ベースの保護材を、アルコール等で拭き取りはがします。9 ページ（寸法図）を参考にして、下治具をベース面に取り付けてください。



《ストローク調整》

ストロークの調整範囲は75～100mmです。治具等をセットしたあと下死点位置までプレスラムを下ろし、位置決めが出来たらメカニカルストップを調整し、ロックナットを締め固定します。



下死点位置までプレスラムを下ろし
アクリルカバーを外します。



位置決めが出来たら、
メカニカルストップを調整します。



ロックナットを締め固定します。
調整後は必ずアクリルカバーを
取付けてください

保守・点検

始業前に次の項目を確認してください。

①増し締め

ヘッド固定用ボルト、ハンドル固定用ボルト、メカニカルストッパボルト等がゆるんでいないか点検してください。ゆるんでいた場合は、必ず増し締めをしてください。



警告

ゆるんだまま使用すると体の一部を挟む等の事故の恐れがあります。

②安全カバー

メカニカルストッパのアクリルカバーが取り付けられているか確認してください。また作業状況に応じて必要な安全対策（カバー）をしてください。



警告

メカニカルストッパのアクリルカバーは必ず取り付けで運転してください。カバーを外したまま運転すると、体の一部を挟む等の事故の恐れがあります。

③給油

ときどき、回り止めにグリスアップをしてください。ラムの上下動がなめらかになり、錆止めにもなります。

④錆止め

メカニカルストッパが当たる面やベース面が錆びないように、ときどき油を含んだ布で拭いてください。



警告

本プレスは絶対に改造・分解・自家修理をしないでください。必要が生じた場合は必ず弊社にご連絡ください。無断でこれらを行った場合、故障・事故に対して一切の責任を負いません。

故障時の連絡先 TEL 03-3265-5437 技術課

※ご連絡の際は、プレスの型式、製造年月、製造番号をお控えください。

オプション・仕様

オプション

荷重管理装置 チェックマン（型式：CM-5-03）
グラフィックディテクタ（型式：GD-2-03）
補高台 50mm、100mm（その他指定寸法にて製作可）
指定色

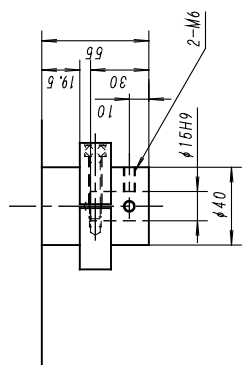
仕様

プレス出力	12 kN
ストローク	75～100mm
オープンハイト	250～350mm
シャンク寸法	穴径φ15mm ^{H9} × 深さ30mm
テコ比	約20倍

寸法図

●CADデータ（DXF）をご提供しますのでご利用ください

シャンク部拡大 (縮尺1/2.5)



A-A' 矢視図

